

富山県聴覚障害者 センターだより

- 協会とセンターのホームページ
<http://www.tomichokyo.or.jp>
- 手話通訳・要約筆記・ライブラリ・センター利用の「手引き」を配布してい



9月23日は手話言語の国際デー 記念イベント開かれます

「手話言語の国際デー」は、2017年12月19日、国連総会にて世界ろう連が各国に働きかけた結果、98ヶ国が共同提案者となって承認されたものです。手話言語が音声言語と対等であることを認めるとともに、ろう者の人権の十分な保障をめざして、国連の加盟国が社会全体で手話言語についての意識を高めるための手段を講じることを目的としています。

世界ろう連盟アジア地域事務局と日本財団が主催し、「手話言語の国際デー」を記念するイベントが9月23日に東京にて開催されます。アジア各国のろう者代表や駐日大使の挨拶や紹介、ライブ中継、講演とパネルディスカッションが行われます。初めての試みとして、YouTube及びIPTV「アイドラゴン4」により配信される予定です。

「アイドラゴン4」は富山県聴覚障害者センターにあります。昨年度の24時間テレビ寄附金からの贈呈で頂きました。不具合があり、新品と交換され、スムーズに見る事ができるようになっています。センターのサロンの「アイドラゴン4」によりイベントをみんなで見る会を行う予定もあります。はっきりと決まりましたら、ホームページ等で案内します。なお「アイドラゴン4」は日常生活用具に指定されていますので、皆さんの居住している役場で申請ができます。

県知事記者会見の動画に手話通訳が付きます。

県知事の記者会見は県のホームページにアップされています。動画とテキスト文がついています。富山県手話言語条例に基づき、手話通訳を付けることになりました。手話通訳は、手話通訳者設置事業の坂井晴美さんと清水歩さんです。

9月2日は富山県総合防災訓練です。センターの役割は？

猛暑と台風が続いた8月、各地の災害が心配ですね。年に1度の総合防災訓練に参加して経験を重ねることで、いざというとき慌てず対応する準備ができます。

今回の地震発生想定は氷見市。聴覚障害者災害対策救援富山県本部の会議を8月21日に開催し、富山県防災訓練への参加について打ち合わせしました。センターに救援本部を立ち上げて、何をどのようにするのかについても話し合いました。避難情報の連絡や安否確認等。

2日は氷見市の湖南小学校体育館とスカイプでつなぎ、情報収集と模擬遠隔手話通訳実習等試してみます。朝8時30分～11時過ぎまでセンターのサロンでしていますので、見に来て下さい。

センター利用の実績 7月21日～8月20日

- 来所者合計約 672名
聴障者約 191名、健聴者約 481名
- コミュニケーション支援 99件
- ライブラリー貸出 2件5本
- 相談対応 5件 ●部屋貸出 47件

★センター運営募金・募集★
郵便振替口座；
00790 - 0 - 93002
名称；富山県聴覚障害者
センターを支える会
よろしくお願ひします。